

西日本新聞 > スポーツ > 野球 > 福岡ソフトバンクホークス

電子版 今日の西スポ紙面



西日本新聞のイチオシ [PR]

ソフトB内川奇跡呼んだ 独占手記 ありがとう横浜 足を手術したのにドラ1で指名

2017年11月05日 06時03分

ホークス記事まとめ読み

編集おすすめ

- 清宮はどこへ? ドラフト特集
- ホークス最終決戦! ワンダホー特別企画
- 達川ヘッドコラム「今昔物語」



9回1死、左翼テラス席へ同点ソロを放

主将として初めて日本シリーズに出場し、チームを2年ぶりの日本一に導いた内川聖一外野手（35）が本紙に手記を寄せた。頂上決戦の相手はDeNA。前身の横浜にプロ入りから10年在籍していた内川は「古巣対決」と注目されたが、周囲の声に惑わされることなく最後まで戦い抜いた。2年前は直前で故障離脱して立てなかった舞台。自身3度目の日本一を達成した今の胸の内をつづった。

また一つ、試練を乗り越えたと思う。2年ぶりの日本一。やっと、少しは恩返しできたかな。左手親指を骨折して7月末から2カ月離脱した。リーグ優勝の瞬間はグラウンドにいらなかったが、またCS、日本シリーズで戦える舞

ホークス速報 >

- 【ソフトバンク日本一】松田が大ヒンシュク? 待たせやがって...ビールかけ会場でナイン総ブーイング
- 【ソフトバンク日本一】王会長「涙が出たシリーズ優勝は初めて」ビールかけ前のナインどよめき
- 【ソフトバンク日本一】サファテが工藤監督に苦言? 3回またぎ「これっきりにして」会見場は爆笑
- 【ソフトバンク日本一】柳田が優秀選手賞賞金40万円に「使いづらい金額」1~3戦初回先頭安打
- 【ソフトバンク日本一】サファテ来日初

つ内川

[写真を見る](#)



内川の自宅に飾られている横浜時代のユニホームや野球用具

[写真を見る](#)

台を用意してくれたチームメートには本当に感謝している。

主将になった2015年は、日本シリーズ直前にあばら骨を折って出場できなかった。今回は何とか無事にシリーズを迎えたいと、気を使っていた。そんな中、DeNAとの対戦が決まってからずっと「古巣との日本シリーズ」と言われた。余計な意識が入らないように、無意識にガードしていた自分もいたと思う。今はすっきりした解放感がある。

シリーズ前の共同インタビューで、DeNAとの対戦について問われ「どうでもいい」と答えた。日本一を争う舞台では、相手が古巣であろうとなかろうと絶対に勝ちたいし、その場に個人的な感情を持ち込む必要はない。だから、質問自体に意味がないと思った。

横浜には恩がある。高校（大分工）1年秋に左足のかかとの骨に穴が開く病で手術した僕を、ドラフト1位で指名してくれた。大学かプロか、進路でずっと悩んでいた。プロでやれる自信もなかったし、大学に行けば4年夏にアテネ五輪を迎えることができた。

当時の代表はアマチュア選手が中心の編成。縦じまで、左胸に日の丸が入ったユニホームを着たいという夢があった。ただ、プロで通用しなかったとしても大学には入れるけど、大学に行ってもプロになれるとは限らない。そう思ってプロ入りを決断した。横浜が足の病気を理解してくれていたことも大きかった。

■伸び悩み引退も…母の言葉で目が覚め

1年目で開幕1軍に入ることができたけど、5年目ぐらいまでは毎日必死だった。レギュラーをつか

[の3回0封でMVP！ 叫んで跳んでアドレナリン大爆発](#)



[Tweets by nishispo_hawks](#)
[西スポ](#)

ホークスランキング

- 1 [ホークス松坂現役続行 胸中激白「もう一度マウンドに」](#)
- 2 [5月絶不調…“髪頼み”パンチ ホークス柳田「日々新たなり」](#)
- 3 [ホークス松坂 復活へ10キロ減!?](#)
- 4 [ソフトB第6戦先発に東浜急浮上 コンディション重視、千賀から変更...](#)
- 5 [ソフトB東浜、宮崎と呉越同舟 飛行機で隣の席に](#)

[西日本新聞のイチオシ \[PR\]](#)

みかけては離す。そんなことが続くうちに、他球団では同い年の中島（元西武、現オリックス）や片岡（元西武、巨人、来季から巨人コーチ）が活躍し始め、置いていかれる感覚があった。

このままただらしていても仕方ないと思い07年オフ、野球道具をまとめて母（和美さん）に電話で「野球、やめるから」と言った。「もっとがんばりなさい」と言われると思っていた。だけど、違った。「あんたが好きで野球を始めたのに、嫌いになってまでしなくていい。やるだけやったんでしょ?」。ハッとした。本当にやりきったのだろうか。

そのとき出会ったのが打撃コーチに就任した杉村繁さん（現ヤクルトコーチ）だ。それまで、打撃に関して人の言葉に耳を貸したことはなかった。駄目になってもいいと思っていたから話を聞いた。どんな打撃がしたいか聞かれ、前でさばいてカーンとホームランを打ちたいと言った。すると「ばかたれ！（前年まで所属の）ヤクルトはその打ち気を利用して、体を前に出させて打ち取ろうとしている」と言われ、驚いた。

それから、とことん練習に付き合ってもらった。試合前は必ずティー打撃。そうしているうちに結果も出始めた。レギュラーをつかみ、首位打者のタイトルまで取れた。翌年にはWBCにも出られた。結局、日の丸のユニホームを着る夢もかなった上に、世界一も経験した。あの2年がなければ、今の僕はない。

ただ、WBCでの息詰まる戦いの後、チームに戻るとギャップに苦しんだ。レギュラー、主力と立ち位置が変わるにつれ、自分の成績だけでは満足できずイライラが募り始めた。だけど誰も、チームが強くなるすべを知らない。「1人だけ打って調子に乗るなよ」「打てれば何でもいいのか」。そんな声が耳に入るようにもなったが、打たないことには勝てないでしょ…って心の中で思っていた。

■酸いも甘いも知った横浜の10年間

球団にも本拠地移転や身売り話が出て、落ち着かなくなっていた。FA権を得て、自分が選んだチームに行けるのはこれが最後だろうと思った。家にいたら電話が鳴りやまず、妻（翼さん）と軽井沢（長野県）に行って、静かな中でゆっくり考えた。優勝争いをしているチームがどういう感覚でプレーしているのか知りたかった。そして、野球を始めてから僕を見てくれた大分の人に、生で観戦してもらえる環境は九州のチームに行くことだと思った。

移籍1年目の11年、横浜との交流戦でブーイングを浴びた。覚悟はできていたけど、そのころはファンの反応が気になりネットの書き込みを見た。交流戦でMVPを取ったときに「横浜では縁がなかった」と言った。それが「横浜をバカにしているのか」とファンを怒らせた。すべてが、ホークスとベイスターズの比較論になることに戸惑いながら、自分ではどうすることもできなかった。

■今のDeNA選手 ファンに夢見せた 僕はできなかった

横浜を嫌いになったことはない。今でも自宅のショーケースに横浜時代の帽子やユニホーム、野球用具一式を飾っている。横浜に自分がいた証しだから。ただ僕がいたころの横浜と、今のDeNAは別物だと感じている。親会社が代わり、ユニホームやマスコットだって当時と違う。選手もほぼ入れ替わった。新しい球団になって人気が出たのだと思うと、ちょっとした寂しさもある。

今のDeNAの選手たちには、僕が横浜にいたときにはできなかった、ファンに日本一を夢見るチャンスをつくってくれて感謝している。だからこそ思う。次は互いにリーグ優勝して、もう一度日本シリーズで戦いたい。そのときは僕の中でもまた、新たな感情が生まれるのではないかという期待があるから。（福岡ソフトバンク外野手）

■日本一に涙あふれる 優秀選手に選出

まさに起死回生の一発だった。1点を追う9回1死走者なし。内川が守護神山崎康のツーシームをすくい上げた。左翼テラス席への同点ソロ。土壇場で試合を振り出しに戻し、延長11回にサヨナラ勝ちで日本一が決まると涙があふれ出した。チームメートによる胴上げで4度宙に舞い、工藤監督には優勝インタビューで「最高の男です！」と呼び出された。お立ち台では「けが（左手親指骨折）をしたのに救ってくれた。日本一になれたのも、みんなのおかげ。ありがとう」とチームメートに感謝を伝えた。今シリーズは22打数7安打3打点の活躍で、優秀選手に選出された。

◆内川聖一（うちかわ・せいいち）1982年8月4日生まれ。大分市出身。大分工高からドラフト1位で2001年横浜入団。08年に右打者最高打率の3割7分8厘で首位打者に輝いた。ソフトバンクに移籍した11年に史上2人目の両リーグ首位打者を獲得しリーグMVPも受賞。日本代表では

09、13、17年にWBC出場。15年からソフトバンク主将。通算成績は1769試合で打率3割1分、176本塁打、886打点。185センチ、90キロ。右投げ右打ち。

=2017/11/05付 西日本スポーツ=

ソフトバンクホークス >

祝！V奪還！

ソフトB工藤監督 「慶三よく打った！」

ソフトBサヨナラ日本一 内川9回同点弾

ソフトB内川奇跡呼んだ 独占手記



いいね

0



シェアする

0



ツイートする

G+ google+

LINE

内川聖一 関連ニュース >



ソフトB工藤監督 「慶三よく打った！」 「内川最高の男です」



ソフトBサヨナラ日本一 内川9回同点弾 サファテ男気3イニングMVP

『内川聖一』選手情報・関連ニユ